施工時の安定計算 (マニュアルモード)

施工時における各段掘削時の計画斜面の安定を検討する

1. 照査条件

項	目		数 値	備	考
補強材の許容引張り応力度	sa	kN/m²	264.7		
補強材のせん断応力度	sa	kN/m²	117.6		
補強材と注入材の許容付着応力	С	N/mm²	2.4		
極限周面摩擦抵抗の安全率	Fsa	_,	1.5		
設計引張り力の低減係数	μ	-	0.7		
補強材の引張り力の低減係数		-	0.7		

2.照査結果

安定度照査結果を以下に示す。

施工時の計画安全率 Fs= 1.05

照 査 約	· 果						
	中心	座標	半径	最小安全率	使用補強材		
- H 日	│ 掘削標高(m) │	距離X(m)	標高Y(m)	r(m)	Fs	使用無短的	
1段掘削直後	10.900	10.000	27.000	19.563	2.019	~	
2段掘削直後	9.800	12.000	21.000	13.785	1.950	~	
3段掘削直後	8.700	12.000	21.000	12.785	1.758	~	
4段掘削直後	8.700	12.000	21.000	12.785	1.838	1 ~ 3	
5段掘削直後	7.800	12.000	25.000	17.157	1.782	1 ~ 3	
6段掘削直後	6.700	12.000	19.000	12.277	1.379	1 ~ 3	
7段掘削直後	5.600	8.000	23.000	17.934	1.225	1 ~ 3	
8段掘削直後	4.800	4.000	27.000	23.591	1.178	1 ~ 3	
9段掘削直後	4.800	10.000	21.000	15.106	1.346	1 ~ 7	